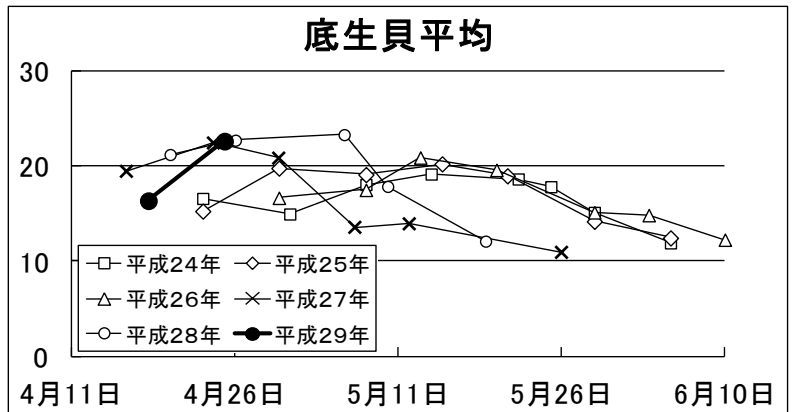
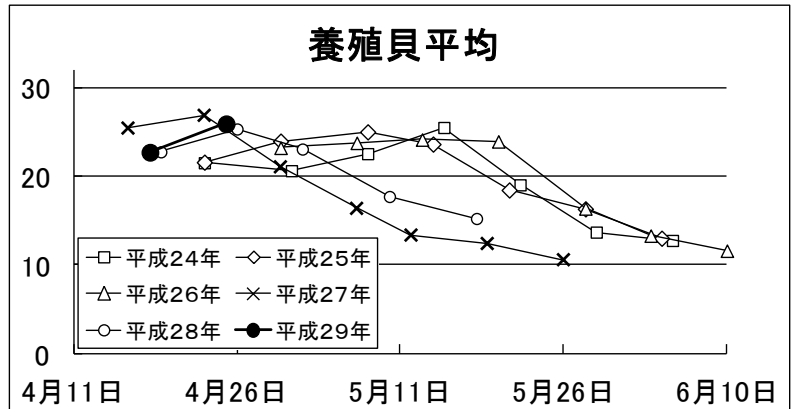


◎ 生殖巣熟度調査

4月25日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。これはホタテの生殖巣の重さと軟体部の重さの関係から、産卵時期を推定する調査です。

その結果、養殖員の生殖巣熟度指数は25.9(床丹、赤川の平均)、底生貝は22.6(ワッカ、芭露地区の平均)で、養殖員、底生貝ともに上昇しました。



◎ 成長モニタリング調査結果

4月25日に養殖ホタテガイの成長モニタリング調査を行いました。

その結果、3年貝の成長は、全重量120.5g、殻高93.7mmで、過去10年平均値(140.5g, 99.2mm)を下回っていました。

2年貝(選別前)の成長は殻高53.1mmで過去10年平均(54.8mm)をやや下回っていました。

